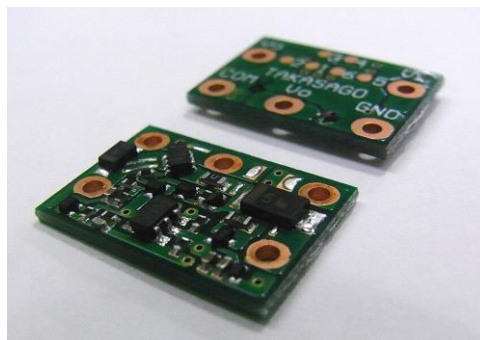


電磁弁駆動用

減圧回路

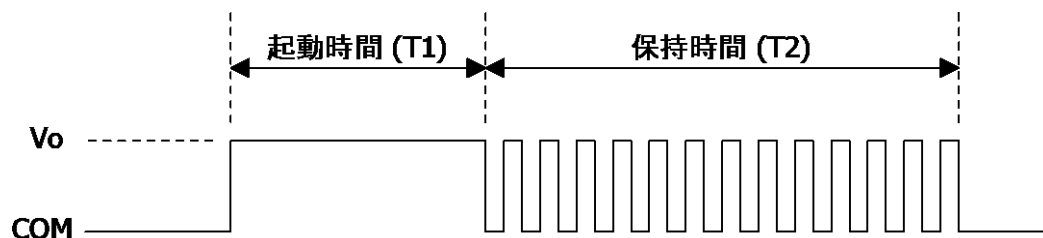
電磁弁は、一旦駆動電圧で動作をさせた後は、供給電圧をある程度落としても、OFF 状態に復帰せず、ON 状態を保持する性質を持っています。このように ON 状態を保持させる電圧を保持電圧と呼びます。保持電圧を利用することで、以下のように電磁弁の様々な性能を向上させることができます。

- ① 消費電力の低減
- ② コイル発熱の抑制
- ③ 動作の高速化
- ④ 高耐圧力化
- ⑤ その他



減圧回路は、内蔵されたタイマーの設定により、駆動から一定時間後、自動的に供給電圧を保持電圧のレベルまで減圧します。リード線の途中に組み込み可能なほか、コイル部ケーシングに内蔵可能な機種もあります。目的に合わせた具体的な使用方法は、事前にお問い合わせください。

タイミングチャート

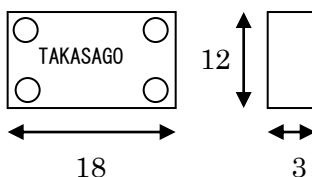


駆動電圧 (V_o) を供給すると、回路で設定された起動時間 (T_1) 後、電流の供給が停止されるまでの保持時間 (T_2) の間、PWM (Pulse Width Modulation) 制御により、電圧値を平均化し、実質的に減圧します。

仕様

入力電圧範囲	DC5V～DC27V
起動時間	100ms、300ms
減圧時の平均出力電圧	入力電圧の 40%

外形寸法



※製品の仕様等は予告なく変更することがあります。

高砂電気工業株式会社

〒458-8522 名古屋市緑区鳴海町杜若66 TEL: (052)891-2301 FAX: (052)891-7386

E-mail: info@takasago-elec.co.jp URL : <http://www.takasago-elec.co.jp/>